

2009年度事業報告及び収支決算

I 総括的事項

深刻な環境問題をもたらした大量生産・大量消費・大量廃棄の社会から、廃棄物を抑制し、持続的発展を基調とする循環型社会の構築へ向けて、すべての県民・団体・事業者・行政が相互に連携し、環境意識の向上と環境に配慮した自主的活動を推進していくことが期待されている。

フォーラムでは、環境経営の取組を推進するため、ISO14001 習得の裾野拡大を図るとともに、会員の関心が高い、廃棄物対策や地球温暖化防止対策などに関する情報の提供、近年改正・制定された環境関連法規の内容の周知を図った。

また、県が平成20年7月に開始した「広島発・ストップ地球温暖化県民運動」へ積極的に協力して、会員の自主的な取り組みを促進するとともに、環境に関する国際協力や環境学習の推進等、意識醸成を向上させるための実践事業を行った。

II 会議開催状況

1 総会

開催年月日	開催場所	出席者	議題等
5月26日(火)	メルパルク広島	59名 委任状提出者 116名	①平成20年度事業報告及び収支決算について ②理事及び会計監事の選任について ③平成21年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

2 理事会

開催年月日	開催場所	出席者	議題等
5月26日(火)	メルパルク広島	理事 15名 会計監事 1名	①総会提出議案について
3月12日(金)～ 3月26日(金)	書面臨時理事会	理事 23名 (回答 13名)	①新規入会会員の入会承認について

3 幹事会

開催年月日	開催場所	出席者	議題等
3月12日(金)	県庁北館	幹事 19名	①平成21年度事業の実施状況について ②当面の事業計画について ③平成22年度事業計画(案)について

III 事業の実施状況

1 フォーラム一斉行動

開催年月日	開催場所	参加社・団体数	内 容
通年	県内各地	23 社・団体	年間を通じて、会員や従業員家族がそれぞれの地域でペットボトルのキャップ回収、省エネや緑化活動等のエコ活動に一斉に取り組んだ。参加賞を贈呈。

2 講演会セミナー事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
5月 26 日(金)	環境講演会 (総会終了後)	メルパルク広島	○環境講演会 演題:「スーパーイノベーションで環業革命へ」 講師:ノンフィクション作家 山根一真氏 参加者:約 100 名
10月 21 日(水)	会員取組発表会	広島YMCA	○会員取組発表会 募集部門:環境保全活動による社会貢献等 応募者:10 社 参加者:95 名

3 環境月間普及啓発事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
6月 6 日(土)	環境にやさしいまち福山実行委員会事業(福山市水道局の水道展行事「水の大切さ大発見!水道展 in 中津原浄水場」と共催)	福山市水道局中津原浄水場, 国土交通省芦田川河川広報室「見る見る館」	○水の大切さ大発見!(芦田川リバーウォーク) 日時:6月6日(土) 内容:○中津原浄水場 ・「環境月間」及び「環境の日」のPR ・工作教室 ○河川広報室「見る見る館」 ・芦田川水系の水質実験体験 ・芦田川についての学習 参加者:1,100 人
6月 7 日(日)	「環境の日」ひろしま大会(広島県, 広島市, (財)広島県環境保全公社, (財)広島県環境保健協会と共催)	県庁前広場	○ひろしま環境賞表彰(知事表彰) ○環境月間ポスター表彰(知事表彰等) ○フォーラムによるステージ設置 ○環境活動展示 ○本の交換市 ○県内の大学生によるイベント等 参加者:約 15,000 名

4 環境配慮型施設視察事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
9月 25 日(金)	環境先進企業視察会	倉敷市	広島商工会議所と共催で, (株)クラレ倉敷事業所, 三菱自動車工業(株)水島製作所の視察会を実施 参加者:26 名
3月 16 日(火)	環境関連施設視察会	福岡県北九州市	広島商工会議所と共催で, 新日本製鐵所(株)八幡製鐵所, 日本環境安全事業(株)北九州事業所の視察会を実施 参加者:20 名

5 環境管理促進事業 ※ (株)日本環境認証機構へ実施委託

開催年月日	名称	開催場所	内容
広島会場 8月3日(月) ~8月5日(水) 福山会場 8月26日(水) ~8月28日(金)	ISO14001 セミナー基礎コース	RCC文化センター (広島会場) 福山商工会議所会議室 (福山会場)	対象:これから環境マネジメントシステムを導入する方等(内部監査員養成レベル) 内容:JATA公認コースをベースに3日コースとして、認証取得を確実にする有能な内部監査員を実習を含んだ実用的なカリキュラムで実施 講師派遣:(株)日本環境認証機構 参加者:23名(広島会場), 26名(福山会場)
広島会場 9月25日(金) 福山会場 9月24日(木)	環境法令解説セミナー	RCC文化センター (広島会場) 福山商工会議所会議室 (福山会場)	対象:環境関連の法規制に関心のある方 ISO14001 事務局, ISO14001 取得準備中の方等 内容:企業が社会的責任を果たすため、また、ISO14001 に基づくEMSに必要な環境法及び関連地方条例の具体的な規制・要求事項の要点や最新動向を紹介 講師派遣:(株)日本環境認証機構 参加者:39名(広島会場), 10名(福山会場)
広島会場 10月16日(金)	改正省エネ法解説とCO2削減手法セミナー	RCC文化センター	対象:二酸化炭素排出量取引制度と排出量算定に関心がある、または携わっている人 内容:京都議定書で導入された「CDM, JT, ET」の経済メカニズムの中の二酸化炭素排出量取引制度の概要、排出量算定方法と検証についての講義・演習 講師派遣:(株)日本環境認証機構 参加者:29名
広島会場 11月9日(月)	二酸化炭素排出量取引制度と排出量算定セミナー	RCC文化センター	対象:改正省エネ法やCO2削減手法に関心のある方 内容:改正省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)が平成22年4月から施行され、その準備が必要となる。主な改正のポイント、具体的な手法などの解説 講師派遣:(株)日本環境認証機構 参加者:29名

6 環境国際協力事業

開催年月日	名称	開催場所	内容
廃棄物管理総合技術コース 8月17日(月) ~11月6日(金)	開発途上国からの研修員等の受入	ひろしま国際センター, 各企業等	開発途上国等からの技術研修員に対し、講師派遣や事業所等への見学受入を行った。 ○廃棄物管理総合技術コース ・受入会員:広島修道大学, (株)エフピコ, JFEスチール(株), 復建調査設計(株) ・研修員:8名(バングラデシュ, ドミニカ共和国, ウルグアイ, インド, フィジー, ソロモン, バヌアツ)

7 地域環境貢献事業

名 称	内 容
環境カウンセラーの活動支援	「環境カウンセラーひろしま」と共催でひろしま環境大学を開催 対象:環境カウンセラーの取得を目指す人, 教員, その他環境問題に関心のある者 申込み:31名 内容:第1回「開校式, 自然観察」(9/26~27) 第2回「エコクッキング」(10/17) 第3回「森林保全～バイオマスエネルギー利用を通して～」(11/14) 第4回「身近な環境市民活動を知る」(12/12) 第5回「エコ・カンパニー事例発表会」(1/17) 第6回「省エネ入門」(2/13) 第7回「閉校式」(3/13)
地域環境取組支援事業	県内の学校, NPO, 地域団体, 企業, 脱温暖化地域協議会等が10名以上で実施する環境活動や環境学習を行う場合に要する経費を助成する。 1団体/校につき上限5万円 応募団体数:49団体 助成金交付団体:47団体
「子ども環境会議」事業	県内の小学生(4・5・6年生)を対象に, 地球温暖化, 廃棄物問題, 資源の大切さについて学ぶ学習会等を実施 テーマ:「身近なことをテーマに, 誰でもわかりやすい教室」 内容:10~2月にかけて, 環境出前講座, 施設見学, 取組発表会, 国際環境会議, 地球温暖化学習会を実施

8 情報提供交流事業

名 称	内 容
ホームページ運用	会員募集, 事業紹介, 環境イベント等の情報を随時更新。会員メンバーリングリストの作成(約260社)
情報提供事業	各種行事の案内等の環境情報を配付
ESD研修会in広島	NPO法人日本持続発展教育推進フォーラムが実施した研修会に出展ブースを設置し会員の活動状況をPR。また, 研修会プログラムに見学受入・講師派遣を行う会員一覧を掲載した。

9 廃棄物抑制啓発広報事業

名 称	内 容
廃棄物抑制啓発広報事業	○啓発番組 エコライフの実践を子どもから大人まで幅広い年代に呼びかける番組を放映(35分番組) ○環境マネジメント番組 県内の企業で環境分野において世界に誇る技術を持つ企業や, 環境マネジメントに取り組む企業の活動を紹介(60分番組) ○キャンペーン番組 地球温暖化防止と3R推進につながる身近な環境チャレンジ・取組を放映(毎週木曜日, 計5回) ○キャンペーンCM 3Rをテーマに15秒のCMを3種作成し, 100本以上放映 ○携帯サイトでの啓発 「子育て応援団ケータイサイト」にエコ特集ページを開設 時期:平成21年10月 ※広島テレビ放送㈱へ実施委託

10 プロジェクト事業

名 称	内 容
プロジェクト事業	会員からの環境に関する提案事業に対し, 必要な経費を助成 1団体20万円を上限 応募団体数:4団体 助成金交付団体:3団体

2009 年 度 収 支 決 算

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
1 会費	8,000,000	7,717,000	△ 283,000	
2 参加費合計	1,380,000	1,501,000	121,000	
(1) ISO14001セミナー基礎コース	600,000	755,000	155,000	15千円×48人, 35千円×1人
(2) 環境法令解説セミナー	300,000	265,000	△ 35,000	5千円×48人, 25千円×1人
(3) 改正省エネ法解説と CO2削減手法セミナー	150,000	145,000	△ 5,000	5千円×29人
(4) 二酸化炭素排出量取引制度と 排出量算定セミナー	150,000	165,000	15,000	5千円×28人, 25千円×1人
(5) 環境国際技術協力団派遣事業	180,000	171,000	△ 9,000	
3 事業収入	5,000,000	5,000,000	0	
(1) 廃棄物抑制啓発広報事業	5,000,000	5,000,000	0	
4 補助費	5,000,000	5,000,000	0	廃棄物抑制啓発広報事業
5 雑収入(預金利息)	5,000	410,130	405,130	預金利息, 寄付
6 前年度繰越金	4,147,997	4,147,997	0	
合 計	23,532,997	23,776,127	243,130	

2 支出の部

区 分	予算額	支出済額	差 異	摘要
1 事業費	20,250,000	18,942,941	1,307,059	
(1) フォーラム一斉行動事業費	700,000	485,325	214,675	
(2) 講演会事業費	1,300,000	1,131,565	168,435	講演会(2回)
(3) 環境月間普及啓発事業費	1,300,000	1,131,210	168,790	環境の日, 福山実行委員会, 産官学連携講演会
(4) 環境管理促進事業	4,000,000	3,846,890	153,110	セミナー委託
(5) 環境配慮型施設視察事業	400,000	301,744	98,256	環境配慮型施設・リサイクル施設視察
(6) 環境国際協力事業費	650,000	516,840	133,160	四川省への派遣 2名
(7) 地域環境貢献事業費	1,400,000	1,287,807	112,193	ひろしま環境大学, 地域環境取組支援, 子ども環境会議
(8) 情報提供交流事業	200,000	60,630	139,370	
(9) 廃棄物抑制啓発広報事業	10,300,000	10,180,930	119,070	委託料, 事務費
2 管理費	1,850,000	1,386,530	463,470	
(1) 総会・理事会・幹事会費	500,000	484,149	15,851	総会・理事会・幹事会
(2) 広告活動費	300,000	105,525	194,475	新聞広告
(3) 事務局人件費	600,000	494,615	105,385	事務補助員
(4) 事務費	450,000	302,241	147,759	通信費・手数料等
3 プロジェクト事業費	1,000,000	581,050	418,950	
4 予備費	432,997	0	432,997	
合 計	23,532,997	20,910,521	2,622,476	